

各 位

2007年8月2日
株式会社サイバー・ソリューションズ

「NetSkateKoban® Ver 4.1」最新バージョンを発表

- スケーラビリティとユーザビリティの大幅な向上を実現 -

株式会社サイバー・ソリューションズ（代表取締役社長：キニ グレン マンスフィールド）は、社内ネットワークへ接続される不正PCの検知・遮断をおこなう、「NetSkateKoban®」の最新バージョン「NetSkateKoban® Ver 4.1」を発売します。

最新バージョンでは、スケーラビリティとユーザビリティの向上を目的とし、オプションモジュールも含め30項目以上の機能追加と改良が行なわれました。

端末接続場所検索機能の性能向上、数千台規模のネットワーク機器監視対応、分散配置された多数のセンサの一括アップグレードや Wake On Lan パケットの送信機能、利用中の機能からの該当オンラインマニュアル参照機能、登録済みの正規端末に対しても様々なアクションを実行可能な拡張ポリシーールの追加などが行なわれています。

【 製品の概要 】

NetSkateKobanは社内ネットワークへの不正PCの接続を検知し、これを遮断、排除します。検知できる不正PCは私用ノートPCなどの不正持込PC、未登録端末はもちろん、ウィルススキャンを行わないなど、管理が不適正なPCも含まれます。現在、過去のPCの接続状況は見やすいネットワーク地図に表示され、問題の不正PCをすばやく特定すること、ネットワークトラブルの原因の特定に役立てることなどができます。

【 追加や改良された主な機能 】

○スケーラビリティの向上

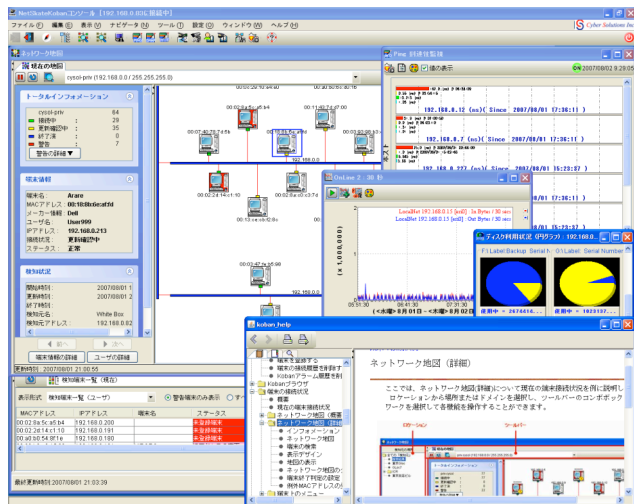
- ・ 端末接続場所検索機能の性能向上
- ・ ネットワーク管理機能の性能向上
- ・ Wake On Lan パケット送信機能
- ・ Koban センサアプライアンスの一括ファームウェアアップデート機能
- ・ Koban センサ SES-05 への Wake On Lan / Wake On Link 機能の追加

○ユーザビリティの向上

- ・ メニューや情報表示のブラッシュアップ
- ・ 利用中の機能からのオンラインマニュアル参照機能

○その他

- ・ 登録済みの正規端末にも適用可能な拡張ポリシーールの追加



本システムは、情報処理振興事業協会(IPA/現在、独立行政法人 情報処理推進機構に改組) 2002 年度「重点領域情報技術開発事業」“MAC アドレスを用いたネットワーク利用者の不正通信検出システムの開発”の成果をもとに製品化が行われています。

本システムには、文部科学省の仙台地域知的クラスター創成事業の成果が活用されています。

【 出荷開始時期 】

2007年8月10日より出荷開始いたします。
(なお、NetSkateKoban センサ Ver 4.1については8月下旬より順次出荷予定です)

【 価格 】

オープンプライス。市場予想価格は最小構成で45万円ー(NetSkateKoban マネージャ, センサ×1台)。

.....
株式会社サイバー・ソリューションズは、世界トップクラスのネットワーク技術をもとに、ネットワークの運用管理、セキュリティ技術の革新を目指しています。
今後とも、最先端のネットワーク技術を取り入れた高信頼かつ高機能な製品を開発し、ネットワーク運用管理・セキュリティの市場の進展に貢献してまいります。

株式会社サイバー・ソリューションズ
代表取締役社長 キニ グレン マンスフィールド
Glenn Mansfield Keeni

【本件に関するお問い合わせ先】

本社：〒989-3204 仙台市青葉区南吉成6-6-3 ICRビル3F
Tel：022-303-4012 Fax：022-303-4015 URL：http://www.cysol.co.jp/
Mail：net skate-info@cvsol.co.jp 広報担当：亀和田